



目次

はじめに：本レポートの目的、本レポートの対象、2022年の車種リスト

要旨：概要、知覚品質、システムの実装品質、音声認識、インフォテインメント、ナビ、ADAS、利便性、コネクテッドサービス、結論

車種別概要：

- Xpeng P5
- Renault Megane
- Hummer EV
- Rivian R1T
- Lexus NX
- Lucid Air

関連レポート

コネクテッドカーUXベンチマーク評価2020

レポート番号: 619

本レポートシリーズでは評価対象車種に搭載されているナビおよびインフォテインメントシステムをSBDのテスト原則/基準に基づき、車両の静止中と走行中に評価し、分析結果をまとめています。

自動運転機能UXベンチマーク評価

レポート番号: 806

本レポートシリーズでは評価対象車種に搭載されているADASのHMIがシステム作動時、走行中のシステム支援時などにどのように提供されているかを検証しています。

レポート番号：#635(22g)



UXベンチマーク
評価シリーズ

UXベンチマーク評価 2022年評価車種の総括

車両への採用技術が増加する中、搭載システムをユーザーがどのように評価しているかを理解しておくことが非常に重要です。車内UX（ユーザーエクスペリエンス）はブランドの差別化において重要な要素であるだけでなく、長期的な顧客ロイヤルティの確立にも影響を及ぼします。

SBD Automotiveの2022年HMIベンチマーク評価シリーズでは、欧州、米国、中国、日本市場の最新の車載HMIソリューションについてCASE分野（特にコネクテッドカー、ADAS、自動運転車）に精通するSBDのユーザービリティエキスパートによる検証・評価を提供しています。

2022年の調査対象車種：

Lucid Air、Rivian R1T、Renault Megane E-Tech、Xpeng P5、GMC Hummer EV、Lexus NX

本書は上記対象6車種の評価結果を総括するものです。

対象市場

欧州 北米 中国
日本 グローバル その他

レポート発行頻度

毎年更新 半年更新 四半期更新 毎月更新 年間6車種

レポート形態

PDF PowerPoint Excel Online

ページ数

38

SBD UXベンチマーク評価シリーズ

本評価シリーズでは、以下の領域のスコア付けと分析を行っています

> 機能と特徴

ユーザーが期待している機能、必要としている機能、問題を解決する機能をソリューションが提供しているか（Wowファクターを提供しているか）評価する。

> ユーザビリティ

提供される機能を簡単に習得・使用できるか評価する。人間工学、視認性、ユーザビリティの特性の各領域とシステムにおける各種機能の実装状況を考察する。

> 信頼性／安定性

反復的なユーザビリティと、ユーザーが毎回同じような使用感（プラスのエクスペリエンス）を得られるかについて評価する。

> 知覚品質

HMIコンポーネントの品質がどのように知覚され、それが全体的なユーザーエクスペリエンスにどのように影響するかを評価する。

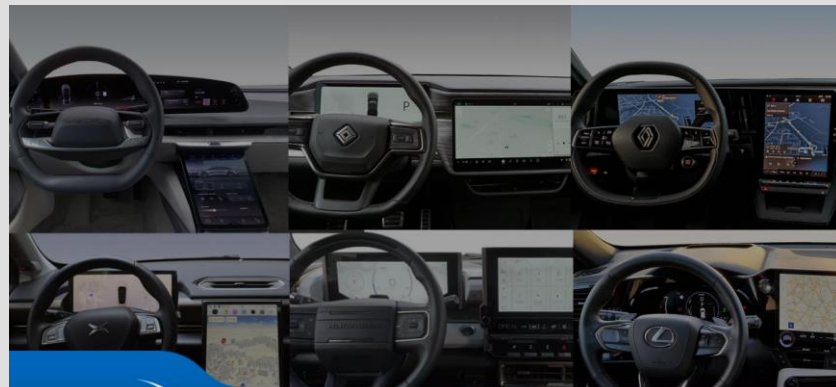
SBDカスタマーポータル

ご契約いただいたレポートへはお客様専用ポータルサイトからアクセスいただけます。

ポータルサイトのアカウントはご契約企業ごとに作成され、ご契約企業に所属する方であれば登録ユーザー数に制限はございません。

ご契約状況の確認や、ポータルサイトへの新規ユーザー登録をご希望の場合は、SBD Automotive ジャパンまでお問い合わせください。

100+ Reports published per year
50k+ Slides of insights, forecasts & data
4,000+ # of auto professionals who access our reports



本書に関するお問合せ・お見積り依頼

「UXベンチマーク評価 - 2022年評価車種の総括」

お問合せ・お見積り依頼



サンプルレポートの無料ダウンロード

